

# とちぎの生協

〒320-0024 栃木県宇都宮市栄町1-15 栃木県開発センタービル 2階

TEL:028-624-6650 FAX:028-624-6652

http://tochigikenren-coop.com Eメール info@tochigikenren-coop.com

VOL.22 夏号



ごあいさつ

栃木県生活協同組合連合会 会長理事 竹内明子

多くの皆様のご協力により、6月30日に第48回 ために全力を傾けて行きます。  
通常総会を終えることができました。また、県連参加の 今年度も災害や社会問題、自然環境の保全、様々な  
会員も7月末に総代会を予定している1会員を除き、 問題に協同組合として真摯に取り組んでいきたいと思  
全て無事終了致しました。総代会を終えた会員と共に、 っています。前年度に引き続き、多くの皆様のご協力、  
今回確認された2017年度の方針を着実にやり遂げる ご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 第48回通常総会のご報告と、2017年度 栃木県生活協同組合連合会の活動方針

—6月30日(金)総会を開催し、第1号議案から第4号議案まで、議案はすべて承認されました—

- ◎1号議案 2016年度事業報告・決算報告・  
剰余金処分案承認の件及び監査報告
- ◎2号議案 2017年度事業計画及び予算承認の件
- ◎3号議案 役員補充選任の件
- ◎4号議案 役員(理事、監事)報酬枠承認の件

◎役員体制	会長理事	竹内 明子 (栃木県生協連)
	副会長理事	吉田 恵子 (県職員生協)
	専務理事	中田 和良 (とちぎコープ)
	常務理事	林 克則 (全労済)
	常務理事	和久井 克孝 (よつ葉生協)
	常務理事	江波戸 佳子 (栃木県生協連)
	監事	田中 義博 (こらぼワーク)
	監事	川端 浩義 (とちぎコープ)

第6次中期計画(2016年~2018年)に基づき、県生協連としての役割を発揮できるよう、前年度の活動を踏襲してすすめます。

### ●会員の活動に対する支援と貢献

- ◇ 県内生協間のネットワークを推進します
- ◇ 福祉部会を継続し、地域における諸問題の調査や研究などをすすめ、生協としての活動を検討します。
- ◇ 学習活動として、情勢に合わせて学習会を実施し、力量の強化を目指した役員向けの定期学習会を継続します。また、ユニセフ募金や平和の取り組みを継続します

### ●社会的なネットワークづくり

- ◇ 食の安全ネットワーク\*の活動を推進します  
(\*学識者、行政、消費者団体、事業者、勤労者団体、栃木県生協連で構成するネットワーク)
- ◇ 消費者ネットワーク\*の活動を推進します。今年度は、県内市町に向けて「消費者行政に関するアンケート」を実施し、訪問活動を計画します  
(\*学識者、弁護士会、司法書士会、自治会連合会、商工会、消費者団体、NPO法人、金融機関、生産者団体、栃木県生協連で構成するネットワーク)
- ◇ 協同組合交流会を開催します
- ◇ 適格消費者団体認定を目指す「NPO法人とちぎ消費者リンク」の活動を支援します

### ●生協の社会的な役割発揮

- ◇ 被災者支援の取り組みや、様々な団体との防災の取り組みを継続します。
- ◇ 行政・各団体との協働活動と、行政の審議会、懇談会への参加をすすめます
- ◇ 県議会、報道機関などとの懇談会を実施します
- ◇ 協同組合の理念・原則を継承した取り組みを広げます



<第48回通常総会の様子>

### 九州北部豪雨災害緊急募金

(お問い合わせ TEL028-624-6650)

7月5日からの豪雨被害に対して緊急募金を行っています

支援先→福岡県生協連、大分県生協連 / 期間 2017年8月31日まで

## 報道代表者との懇談会

生協の理解を広めることを目的に毎年開催しています。今年度は報道代表者11社と、生協連会員18名が参加し交流しました。  
(報道各社…下野新聞社、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞社、日本経済新聞、日刊工業新聞社、共同通信社、NHK宇都宮放送局、栃木放送、エフエム栃木、とちぎテレビ)



「福祉・医療分野における生協の存在と意義」がテーマの研究会で、会長理事が講評を務めました。

- 生協総合研究所公開研究会 -

報告①「生活協同組合による高齢者福祉活動の意義を探る—くらしの助け合いの会を事例として」明治大学大学院 久保 ゆりえ 氏

講評①栃木県生活協同組合連合会 会長理事 竹内 明子 氏

報告②「医療生協における国際活動の動向と国際医療協同組合フォーラムのインパクト」保健医療経営大学准教授 山下 智佳 氏

講評②前東京西部保険生協専務理事 吉岡 尚志 氏



## 第10回 理事・幹部職員定期学習会を開催。2016年度の最終回となりました。

様々な社会問題の背景を学び、組織に活かすことを目的に、2016年9月より実施してきた今期の定期学習会最終回となりました。

「学んだことを、自組織が目指すものに対し、どのように反映させたらよいか、個人または連帯してできること」をテーマにワークショップを行い、内容を深めました。

第1,2回	日本経済の現状と展望
第3回	地方自治の活性化と生協活動への期待
第4回	社会福祉(保障)の現状と課題 今後及び動向について
第5回	JA改革の動向と地域農業の課題
第6回	日本人が知らない漁業の大問題 ~水産物を巡る「食」の現代的課題~
第7回	森林と林業の現状と課題
第8回	グローバル化と環境・開発レジームの動向 生協とSDGs、国際環境条約・国連システムの将来— 地域再生システム「おたがいさま」を携えて
第9回	~超高齢社会最前線 島根での実践~
第10回	定期学習会のまとめ、全体討議

## 消費者月間(5月)街頭啓発活動を行いました

栃木県、宇都宮市等と協働し、宇都宮駅構内にて消費者問題のチラシ等1,000部を手渡ししながら、啓発の声かけを行いました。

栃木県ホームページより→



## とちぎ食の安全ネットワークの活動

6月8日(木)第1回学習会として、食品アレルギーをテーマに学習会を行い、約60名が参加しました。

■演題「食品とアレルギー」宇都宮大学農学部 応用生命化学科 食品生化学研究室 山田 潔 氏  
講演後の質疑応答では、参加者の家族等、身近な人の食物アレルギーに対する不安や、対処法等についての質問もありました。

## とちぎ消費者ネットワークの活動

6月6日(火)今年度の「県民生活部くらし安全安心課 消費者行政推進室との意見交換会」を開催。「栃木県における消費者行政の取り組み」について、県からのご報告と意見交換を行いました。ご報告では、県内消費者被害の詳しい状況とその対策や、昨年栃木県全市町に消費生活センターが設置され、身近なところで相談できる体制が整ったこと等を伺いました。また、5月の消費者月間記念イベント「とちぎ消費生活フェスタ」に参加し、パネル展示等を行いました。



### とちぎ食の安全フォーラム「HACCPについて」

2017年10月12日(木)(時間未定) 於・県庁  
栃木県・宇都宮市・食の安全ネットワーク 共催

### 栃木県生協連 理事長専務会議

2017年10月27日(金)午後 於・ホテル丸治  
講師:エーザイ株式会社 執行役員部長 高山千弘 様

栃木県生活協同組合連合会は、会員 12 団体と賛助会員 5 団体からなる連合会です。協同組合の原則や価値を大切に、豊かな社会づくりを目指して、ともに取り組んで参ります。

### よつ葉生活協同組合

よつ葉生協は、今を生きる私たち  
次代を担う子どもたちのため、  
(農薬、食品添加物、遺伝子組み換え、放射性物質など)



心配される食の問題に対し、予防原則を基本に、安心できる食材のお届けを進めます。  
地産地消を柱に、国内自給率向上を図って行きましょ。



### とちぎコープ生活協同組合

2017 年も、組合員さんにとって  
「いここのちの良い生協となることを目指します」

今年度からの新しい取り組み

## とちぎコープの 移動店舗

「買い物が困難な方」への支援として「移動店舗」の営業が、宇都宮市陽光・緑が丘地域で始まりしました。様々な理由で“お買い物が大変”という方をコープが応援します！



## サステイナブルなひと、生活クラブ



Food=食、Energy=エネルギー、Care=福祉の自給を目指して、共同購入を通じ持続可能(サステイナブル)な暮らし方を提案していきます。

生活クラブ生活協同組合・栃木



## おかげさまで全労済は 60 周年を迎えました



これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

全労済の **住み共済** (マイカー共済) カーライフを応援する、頼れる補償

お問い合わせ先 028-638-6031

保障のことなら **全労済**

全労済は、営利を目的としない保証の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

### 栃木県職員生活協同組合 栃木県職員等を組合員とする職域生協です

1. 組合員の知恵と力を寄せ合い、生協を強め、くらしと健康を守ろう。
2. 一人は万人のために、万人はひとりのために。
3. 生協に組合員の購買力を結集しよう。
4. みんなで伸ばせみんなの生協。

#### 主な事業

- (1) 県庁売店、地方売店(地方合同庁舎 11 ヵ所)、指定店での供給
- (2) 県庁食堂、喫茶コーナーの運営
- (3) 保険事業
- (4) サービスカウンターでの切手、バスカード等の販売
- (5) とちまるグッズや県産品の販売

### 宇都宮市職員生活協同組合



### ブリヂストン那須グループ生活協同組合

～2017 年度の取り組み～

組合員の皆様に喜ばれる活動を進めます。

- 各売店での斡旋及び商品販売を増やす
    - ・那須売店と同様に栃木売店でのドリップコーヒーの販売
    - ・季節に合わせた商品での斡旋販売
    - ・5月と10月にバーゲンを開催(スポーツ用品、リビング用品等) ウェア等商品の品数を確保
    - ・給与引きが可能な生協特約店…契約店を増やす
  - 各工場主催の祭りやコンパ、スポーツ行事等に積極的な参加と協力
- 以上の事業計画案が達成できるよう積極的に取り組んでいきます。

### 栃木県学校生協「2017 年度の 10 の重要課題」

1. 学校生協係との良好な関係づくり
2. 経営改善計画の検討
3. コスト削減の取り組み強化
4. 情報セキュリティ対策・危機管理対策の強化
5. 社会貢献活動の拡充
6. 組合員参加企画の拡充
7. 組合員の満足度向上 [ロイヤルカスタマー化の推進、クレーム対応強化など]
8. 学校生協強化月間の取り組み強化
9. 教職員共済短期共済の募集強化
10. 「かんぽ生命団体取扱い」と「ハウジング事業法人提携」の重点的広報

### 健康をつくる、平和を作る、いのち輝く社会をつくる 栃木保健医療生活協同組合



健康をつくる=笑いヨガ、レインボー健康体操で脳も体もリフレッシュ  
平和をつくる=核兵器も戦争もない平和な社会実現へ憲法を生かす  
いのち輝く=みんなが主人公になれる居場所づくり、お茶のみサロン、無料塾、子ども食堂など

健康とくらしの相談随時受付中! ☎028-652-3714

### 足利工業大学生生活協同組合

2017 年度の目標

1. 大学の変化に対応し、健全な経営で信頼される生協をめざします。
2. 組合員の利用回復に取り組み、元気で活力ある生協をめざします。
3. 勉学研究から日常生活まで学生生活のステージにそった活動を強化します。
4. ひとり一人の職員が多面的な力量と業務力量の向上をはかります。

### 宇都宮大学消費生活協同組合

2017 年度の目標

1. 組合員参加を強め、毎日いつでも安心して利用できるお店・食堂をめざします。
2. 組合員の学びと成長を総合的にサポートしていきます。
3. 新学期事業を強め、新入生と保護者の不安や期待にこたえます。
4. 健全で安定した経営改革を実行し、単年度黒字を目指します。

### 栃木県労働者消費生活協同組合



栃木県内の労働組合に加入している組合員様の生協です

## 中央労働金庫

働く仲間がつくった 金融機関です

〈ろうきん〉は、生活協同組合や労働組合などの仲間がお互いを助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。仲間の暮らしを支え、快適な社会づくりに寄与することをめざしています。



お問い合わせは (中央ろうきん) 栃木県本部 Tel028-622-4296

### 社会福祉法人 ふれあいコープ

「私達は多くの人々と協同して一人一人が尊厳を持って安心して暮らせる地域福祉を目指します」の理念の下、介護保険事業の「コープケアシステム」と介護保険外の支援「コープ安心システム」の 2 本柱で成る「コープ安心システム」の構築を進め、「一人の方を支えきる」事を目指しています。

(事業内容)

デイサービス、訪問介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、24 時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護、特別養護老人ホーム、ショートステイ



<2017 年度の重点課題>

1. ソーシャルファーム小山の拠点整備に目処をつけます。
2. 美のりの里「みんなの家」の施設整備を実現します。
3. 多様な人材活用の力量を高めます。
4. ビルメンテナンス、廃棄物収集運搬業務の事業展望を検討します。
5. 若手人材を補強し、育成を図ります。
6. 本部の事業支援機能を強化します。



### 企業組合とちぎ労働福祉事業団

### パルシステム群馬 pal\*system

私たちは協同の力で



本部・高崎センター 〒370-3515 群馬県高崎市塚田町 228-1 Tel. 027-350-3118

心豊かにいきいきと暮らせる 地域社会を創ります。

東毛センター 〒373-0852 群馬県太田市新井町 1148-1 Tel. 0276-60-3735

### 生活協同組合 パルシステム茨城

産直と環境にこだわり、安全で安心な食材をお届けする生協です。



本部 〒310-0022 茨城県水戸市梅香 2-1-39 Tel.029-227-2225

宇都宮事務所 〒321-0901 宇都宮市平出町 3748-14-101 Tel.0080-800-8604  
小山事務所 〒323-0029 小山市城北 3-24-10-101 Tel.0120-086-581